

東京トレッキングクラブ

T. T. C. 会 報 2018年 9 月号

会長：阪本弘二

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

《 9 月 の 山 行 計 画 》

No. 3, 434 かまど山～天覚山～大高山 < B > L 五十嵐知也

9月2日(日) 池袋発 8:05 快急長瀬・三峰口行＝所沢 8:31＝飯能 8:54＝
9:31 武蔵横手 歩き出し－30分 かまど山－25分 分岐－1時間 10分 東峠－35分
天覚山－1時間 20分 大高山－35分 前坂－35分 吾野駅

歩程：5時間 10分＋1時間 30分……6時間 40分（16:00 頃吾野駅に着く）

地図：昭文社“奥武蔵・秩父”

費用：約 2,500 円

申し込み：前日までにCメールでリーダーへ。

No. 3, 435 茅ヶ岳 < B > L 飯島正子

蕪崎駅から見ると八ヶ岳によく似た山容で岩の多い山道です。

9月8日(土) 7:00 新宿発スーパーあずさ1号松本行＝7:21 立川＝7:29
八王子＝8:37 蕪崎 8:51（深田公園行バス）＝9:11 深田記念公園入口駐車場
（トイレ有） 9:25 歩き出し－1時間 10分 女岩－1時間 茅ヶ岳頂上－20分 石
門－30分 金ヶ岳北峰－1時間 10分 扇平休憩舎－10分 ふれあいの里入口 タク
シーで蕪崎駅へ（25分、3,500円）

歩程：5時間 45分＋1時間 30分……7時間 15分（16:30 頃ふれあいの里に
着く）

地図：昭文社“金峰山・甲武信”

費用：約 12,000 円（新宿－蕪崎 4,950*2＝9,900 円、バス 510 円、タクシー

3,500円)

申し込み：9月6日(木)までにCメール又は電話でリーダーへ。

備考：

No. 3, 436 早川尾根から夜叉神峠 <A> L 瀬川仁子

南アルプスでも人の少ない早川尾根を歩こうと思います。

9月20日(木) 16時までに北沢峠長衛小屋に集合(下記参考)

・10:05 甲府駅山梨交通バス=11:58 広河原=12:30 南アルプス市営バス
=12:55 北沢峠

・12:05 甲府駅山梨交通バス=13:58 広河原=14:30 南アルプス市営バス
=14:55 北沢峠

7:56 高尾=9:28 甲府あるいは8:10 高尾=9:46 甲府

あずさ3号やスーパーあずさ5号の利用可

北沢峠-20分 北沢長衛小屋(泊) 2食付き宿泊¥8,200 (TEL 090-2227-0360)

歩程：20分……20分

9月21日(金) 7:00 歩き出し-2時間10分 栗沢山-1時間 浅夜峰-2時間
早川尾根小屋

*早川尾根小屋は現在休業中ですが、小屋で泊まることができます。ただし自炊でシラフ持参となります。

歩程：5時間10分+2時間30分……7時間40分

9月22日(土) 6:30 歩き出し-30分 広河原峠-1時間40分 白鳳峠-1時間
40分 アカスケ沢ノ頭-1時間10分 観音岳-30分 薬師岳-1時間10分 南御室小屋
(泊) 2食付き宿泊¥9,000 (TEL 090-3406-3444)

広河原峠から白鳳峠間で縦走路が崩落しており巻き道を通ります。

歩程：6時間40分+3時間……9時間40分

9月23日(日) 7:00 歩き出し-4時間 夜叉神峠

歩程：4時間+2時間……6時間 13:00 夜叉神峠バスに着く。

13:41 夜叉神峠バス停=14:50 甲府駅(途中芦安駐車場で途中下車して入浴も可)

地図：昭文社“甲斐駒・北岳”

費用：新宿起点で約27,000円

申し込み：9月18日(火)までに電話かCメールでリーダーへ。なお、リーダーは9/8~16日の昼まで不在です。

備考：天候により順延もありえますので切符は3日前迄購入を控えて下さい。

No. 3, 437 多摩川台・等々力溪谷 L 中神琳枝

古墳群と涼風を求めて溪谷へ。

9月23日(日) 9:14 渋谷発急行東急東横線元町・中華街行=9:27 多摩川
9:40 歩き出しーせせらぎ公園ー多摩川台公園ー水生植物園ー古墳群ー古墳展示
室ー宝菜山古墳ー照善寺ー等々力不動尊ー等々力溪谷ー等々力駅

歩程: 3時間+2時間……5時間 14:40 等々力駅に着く。

地図: 2.5万図 “東京西南部”

費用: 約500円

申し込み: 9月21日(金)までにリーダーへ。

No. 3, 438 勝沼ぶどう郷駅から甲州高尾山 L 安藤 尚

9月26日(水) 新宿 7:10 (中央快速)=8:04 高尾(乗換) 甲府行
8:10 = 9:21 勝沼ぶどう郷駅 9:30 歩き始めー30分前不動尊ー15分キャン
プ場を経て菱山深沢林道に合流ー30分大滝不動尊奥宮の山門ー20分展望台分岐ー
20分富士見台ー35分甲州高尾山山頂ー50分送電線鉄塔ー25分大善寺入口ー40分
農道を経て勝沼ぶどう郷駅 JR上りは16:03、16:23、17:11、17:57など

歩程: 4時間25分 + 2時間30分……約7時間

地図: 2.5万図 “笹子 石和”

費用: 3,888円(新宿起算)

申し込み: 9月24日(月)までにメールまたは電話で。

備考: 勝沼ぶどうの丘に日帰り露天風呂。受付21時迄。駅から徒歩かタクシー

No. 3, 439 牛奥ノ雁ヶ腹摺山 L 飯田隆一

9月29日(土) 7:26 高尾発小淵沢行=8:34 甲斐大和=9:00 (タクシー)
すずらん昆虫館前 9:10 歩き出しー40分日川林道ー1時間10分牛奥ノ雁ヶ腹
摺山ー1時間黒岳ー40分湯ノ沢峠ー1時間ハマイバ丸ー40分鹿鳴ノ滝ー50分桑
西テニスコートー40分ハマイバ前バス停 バス又はタクシーで大月駅へ。

歩程: 6時間40分+1時間30分……8時間10分

地図: 昭文社 “大菩薩嶺” 2.5万図 “大菩薩峠、笹子”

費用: 約5,000円(新宿ー甲斐大和1660円、大月ー新宿1320円、タクシー約
6000円/台、バス500円)

申し込み: 9月26日(水)までに電話、FAX, メールでリーダーへ。

備考:

《 6月の山行報告 》

No. 3, 416 赤城自然園ウォーク

パーティ：女性6名／男性2名 計8名

6月3日(日)晴。渋川からバスで赤城自然園へ。標高600メートルの森はさわやかな風が心地よい。園内に入ってすぐにヤマボウシの巨木があり白い花に絶賛の声。

園内は三ヶ所のエリアに分かれ、足に心地よいチップ(木の皮)を敷いた道で森の中をのんびりと遊歩道を歩きます。およそ30年の歳月をかけて再生した森です。眺望はほとんどのぞめませんので本当に森林浴と多くの花を楽しみます。カルミヤ・ギンパイソウ・シャクナゲ・サンショウバラ・ウラシマソウ・ネジバナ・クリンソウ・メグスリの木・エゴノ木・ハンショツル・・・・

園内は長短幾本もの歩道があり散策の小径・しばふ広場・アカマツの広場・三角点の広場・昆虫館など高低差の少ない自然園の森を楽しみました。

助言をくれたメンバーに感謝します。

自然園歩き出し10:45—三角点広場12:30~13:00—自然園入り口14:45~15:00 自然園からタクシーで渋川駅に出て解散しました。(中神 記)

No. 3, 417 湯場ノ尾根から万六の頭北東尾根 < B >

パーティ：女性1名／男性6名 計7名

6月3日(日)晴。暑い一日。五日市からのバスを笹平で下りたのは我々7名と市道山に行く4名のみ。小坂志林道を歩き登山口に達した。

松浦氏の本によれば「正面の岩を左に巻いて湯場の尾根の末端に出る」と書いてあるが伐採された木の枝が邪魔して登れない。従って50m程戻りやや登り易そうなところから登り始める。左方向に移動しながら高度を稼ぎ、尾根に乗った。あとは薄い踏み跡を辿りながら急登を続けた。

標高500mを過ぎたあたりで突然林道が現れた。この林道を進んだり、横切ったりしながら高度を稼ぐ。744m pは分からずに通過。やっと尾根筋の破線路登山道に出た。南に進み湯場ノ頭に行くがはっきりわからない。立ち木に木の札がぶる下っている所がそうらしい。昼食にした。万六ノ頭までは楽しいハイキングコース。ここから又緊張を強いられる。支尾根が右や左に出てくるので地図、磁石、高度計、山ナビで確認しながら下る。かなりの急傾斜であり登りで使っても大変そうである。643m pを過ぎるとTVアンテナがあるとの事だが既に取り払われてなかった。此処を過ぎると右下に小坂志林道が見えてきたのでゴールが近いことを知る。大汗をかいて笹平バス停に着き今日の山行を終了した。バスは行ったばかりなので本宿まで歩いたが、乗れたのは笹平方面から来るバスであった。

笹平 9 : 30—登山口 10 : 10—湯場の尾根に乗る 10 : 20—湯場ノ頭 12 : 30～55—万六ノ頭 13 : 30—643m p 14 : 40—笹平バス停 15 : 30—本宿 16 : 00 (飯田 記)

No. 3, 418 坊がつる・九重山と由布岳 < B >

申込者が無かったため中止しました。

No. 3, 419 毛無山から十二ヶ岳 < B >

リーダーの都合で中止しました。

No. 3420 天空回廊、赤薙山、丸山 < C >

パーティ：：女性 5 名 / 男性 2 名 計 7 名

6月22日(金) 快晴。回廊の最初の一步 1350m から赤薙山 2010m まで眺望申し分なし。樹木の深い緑、ニッコウキスゲの鮮やかな黄、真っ青な空、白い高層雲など色合いも満点。つゆ空のなか 3 月に立てた山行が好天に出会う確率は限りなく低い筈。幸運に感謝。今回の L は初めてのリーダー山行。気がかりだったのは申込人数。案内した電車が参加の難しい早い時刻。それでも 12 人の申し込み。予想の倍。ありがたかった。実際には夏風邪、看病、電車の遅延などで 5 人が来られず。思うにまかせないのは我々の世代ではごく自然なこと。出席率は想定内。戸惑ったのは歩く間合い。前に誰もいないと知らず知らずに先行、皆との距離が開きます。皆を待つため L は停止。列が揃うと再び前進。これでは L だけ休んで皆は休みをとれない。同様に間隔が開いた列との合流も気をつけないと。歩きながらの合流は後列の足と呼吸に大きな負担。前列は全員ストップ。後列が追いつき、さらに全員休んでから一緒に歩き出す要領に気づくの半日かかった。難易度の判定はこれからも難しそう。案を検討した役員会では < B > との意見も。そうかな～とは思いましたがやはりそう。一人歩きの山録はアテにならない。列の歩調が変われば歩く時間も変わります。そこで丸山は省略、ニッコウキスゲを楽しむことに。霧降高原バス停はレストハウス前。レストハウスではソフトクリームやコーヒーも。今回の L はカメラなし。過去の写真は【天空回廊梟の森】と検索。

レストハウス 9 : 30—キスゲ平展望台 10 : 10—赤薙山山頂 11 : 50～12 : 35—キスゲ平展望台 13 : 45—レストハウス 14 : 40 ※往路も復路も路線バスは空席多。
(安藤 記)

7月号掲載の<会員からの声>について

会員の斉藤博さんから、会の財政状態について貴重なご意見を頂き7月号に掲載致しました。ご指摘の通り当会の財政状態は厳しい状況にあります。

役員会でご提案内容を検討しましたので、その内容をご報告申し上げます。

対策案の

- 1) 会報作成費についてはプリンターの購入費用のみならず保管場所と作業をする人の問題から実現が困難。
- 2) 行事(総会)補助費を1人1,000円にした場合、出席者の個人負担は4,000円となり、出席者が激減し総会が成立しなくなる。現在役員会の行われている練馬区役所の会議室で総会を行う意見もあるが月例会のない現状で一定の出席者が見込めない。
- 3) 通信費(会報発送費)を一部の人だけでもインターネット配信にするのは希望者(会報なし)が見込めないし、配信入力作業をする人材、マンパワーもない。
- 4) 交通費補助についてはご指摘の通り公正な処理を行っています。

以上であります。斉藤さんからご指摘を頂く以前にも、財政健全化のための経費削減についてこれまでも何回か議論をしてきましたが、現状を変える有効な方法は見つかっていません。また、財政健全化のもう一つの柱は会員数を増加して歳入を増やすことです。新しい会員加入に向けて皆で努力する必要がありますが、最近の新入会員はTTCホームページからの情報によることが多いようです。会山行タイプやバラエティ、そして会の規模などから好みの会を選んで入会を検討するとのこと。会員の確保には会山行の充実がマストなのであります。

会山行を充実するため今年度は新しく4人(菊地、山田、飯島、安藤)の会員にリーダー(役員)をお願いすることにしました。今後とも多様な山行を計画し、魅力ある山の会としてアピールし、会員の確保に尽力していきたいと思います。会員の皆様におかれましても、会山行に積極的に参加するなど会の活性化にご協力をお願い致します。

(会長 阪本弘二)

《 お 知 ら せ 》

☆ 10月の山行予告

10月13日(土)～14日(日) 蓼科山 L飯田隆一

10月20日(土) 菰釣山 L飯田隆一

10月27日(土)～28日(日) 天平尾根から雲取山 <A> L瀬川仁子

10月31日(水) 地藏堂から金時山 <C> L安藤 尚

☆ 次の方が入会しました。

No.588 井出和子

☆ 9月の役員会は9月5日(水)練馬区役所1905室17:00～19:00です。

☆ 10月の山行計画及び山行報告を7月31日(火)までに飯田まで提出して下さい。